

素案に対する質問回答シート

質問者	質問番号	ページ	施策番号等	質問事項	回答
A 委員	1	30	16	担当が「全庁」となっているが、どういう意味か。 取り組みは良いと思うが、具体的にはプランではなく、一時保育の実施について誰にでもわかるように市ホームページ等でアピールするべきだと考えるのいかかか。	「また、市ホームページ、SNSなどを活用し一時保育事業の周知に努めます。」という一文を追加しました。
	2	意見	意見	SDGsの考え方を盛り込んではいかがか。	第1章2プランの位置づけに盛り込みました。
B 委員	1	23	成果目標	表を初めて見たときに見づらいと感じた。 指標と現況数値と目標数値がわかればよいと思うので「指標」「現状値」「年度目標」「施策No.」と簡単な表にするのはいかがか。	表のレイアウトを変更しました。
	2	23	成果目標	成果目標の現況値は極力同年度で、また目標達成時期も同年度設定のほうがよいと思う。他指標との比較にもなると思う。	数値については、各課の個別計画から抜粋しているため、現状値及び目標値の年度に差があります。
	3	23	成果目標	成果目標について、まとめて一括ページにするのではなく、関係施策ごとのページに關係の成果目標を挿入することによって、見る側がその施策の現状・目標を感じることができると考える。そうすれば、指標項目を増やすこともできると思う。	指標項目については、進行管理の中で細かく数値目標を立て管理していくこととしました。また、第3章4プランの推進体制の中の「計画の進行管理」部分にその旨を追記しました。
	4	23	成果目標	指標項目を増やすということ、本来なら「男女共同参画プランに掲げる施策推進のための取り組みに係る事業」の項目で数値化できるものを成果目標項目として掲げることを望む。令和3年度事業計画では62項目上がっているの、半分としても30項目になる。 【例】 ○意識づくり ・白岡市のホームページの「男女共同参画」のアクセス数 ・男女共同参画の視点にたった啓発資料の配布回数 ・男女共同参画の視点にたった家庭教育に関する講座の満足度等 ○ワーク・ライフ・バランス ・保育所の定員（市立） 保育施設の定員（私立） ・乳がん、前立せんがんの検診受診率 ・自殺予防普及啓発活動 等 ○一人ひとりが活躍 ・（女性の）就労に関する講座等の回数や参加人数 ・防災における女性リーダー育成のための講座回数 等 ○だれもが安心して ・DV防止の啓発実施事業回数 ・DV防止啓発のための講座回数 ・DVに関する職場関係者研修の回数や参加者の理解度 ・弱者への虐待防止啓発活動回数 等 ○体制づくり ・男女共同参画街づくり啓発活動 等	
	5	23	成果目標	成果目標の下段「行政区（自治会）・・・」の施策ナンバーが39となっているが、この項目は第5次男女共同参画プラン体系でいくと基本目標Ⅲの2の（2）地域社会活動における男女共同参画の促進になるのではないかと、39は庁内の計画推進体制の充実になってしまう。行政区長等が庁内の人員ととらえるならば別だが。	施策番号を39→26に変更しました。
C 委員	1	意見	意見	最近、ヤングケアラーが問題となっている。ヤングケアラーへの支援を施策に盛り込んではいかがか。	ヤングケアラーについては、現在、国や県が調査を行っている段階であり、市としては現在、学校でそのような状況の生徒を把握した場合は適切な支援機関へ繋げるよう支援しています。取組については男女共同参画よりも教育及び福祉分野色が強いと考えるため、施策として盛り込む事は見送ることにしました。

D委員	1	18	基本理念	「だれもが自分らしく輝けるまち しらおかをめざして」という基本理念を掲げているが、コロナ禍によってとりわけ女性たちがさまざまな困難を抱えている。このような状況の中で今年度改定される男女共同参画の計画なので、コロナ禍における女性の困難の問題、支援について言及されても良いのではないかと思う。	第2章白岡市の現状の部分に盛り込みました。
	2	19・20	体系	基本目標Ⅱワーク・ライフ・バランス主要課題1「(3)安心して暮らせる環境づくり」と基本目標Ⅳ「だれもが安心して暮らせるまち」とあるが、「(3)安心して暮らせる環境づくり」の内容は高齢者・障がい者介護の問題なので、「介護の問題」「障がい者の問題」と明記したほうが、よりわかりやすいと感じた。	基本目標Ⅱワーク・ライフ・バランス主要課題1「(3)安心して暮らせる環境づくり」→「(3)福祉サービスの充実」に変更しました。
	3	34	29・30	防災リーダー養成についてなどが書かれているが、ここに書かれている施策は、地域防災会議に女性たちが入ることで推進できると考える。この施策の中に、地域防災会議への女性の参画という文言を加えることはいかがか。	施策番号30に文言を追加しました。
	4	36	体系	基本目標Ⅳ主要課題2「あらゆる暴力・ハラスメントの根絶」という部分に(3)を起し、今大きな問題となっている「性犯罪・性暴力の防止と被害者支援」を施策として掲げることができないだろうか。	基本目標Ⅳ主要課題2「あらゆる暴力・ハラスメントの根絶」という部分に「(3)性犯罪・性暴力の防止と被害者支援の充実」を追加しました。
	5	23	成果目標	成果目標について、男女共同参画との関連がわかりにくいものが多い部分が気になる。	成果目標については、進行管理の中で細かく数値目標を立て管理していくこととしました。また、第3章4プランの推進体制の中の「計画の進行管理」部分にその旨を追記しました。
E委員	1	5～16	グラフ	グラフの項目の濃淡の構成を考えてほしい。境目はわかりにくい。	よりわかりやすい色合いに修正し、フルカラー印刷予定です。
	2	23	市男性職員の育休取得率	令和元年度は0%でしたが、現在はどのようになっているか。	令和3年度は現在、対象者23名のうち1名が2日間取得しています。取得率は4%です。
	3	34	30	女性の防災訓練や防災リーダー養成講習会の予定は、いつ頃あるのか。防災の時には女性でなくては出来ないことがあると思う。女性の体の不自由な方のトイレ・お風呂の介護等。	防災訓練については、令和3年10月3日(日)篠津小学校において避難所開設・運営実施訓練を実施し、女性のかたにも参加いただきました。防災リーダー養成講習会は令和4年1月23日(日)の実施を予定しています。
F委員	1	意見	意見	コロナ禍でのオンラインの活用について。オンラインでの情報発信について、市として現状どうなっているか。	第3回会議の際に回答しました。
秘書広報課	1	全体	フォント	数字のフォント(全角・半角)の不統一が見受けられる。	修正しました。
	2	16・18・21・31・32・38	文言	「取組」「取組み」「取り組み」という文言について。取り組み、取組み→取組ではないか。	修正しました。
総務課	1	53～	要綱・法律	見やすさ重視のため、条・項・号の行間を空けているものと思われるが、条と条の間だけ空けた方が見やすいと思われる(条毎に1まとめる)。	修正しました。
	2	53～	要綱・法律	例規や法令の書き表し方にした方がよいのではないか。(見出しや条の本文2行目以降1マス下げるなど)。	修正しました。
	3	38	40	「庁内における政策・方針決定過程への女性の参画を推進するため、管理職等として働きやすい環境整備や女性職員のキャリア形成支援の取組を進めます。」としてはどうか。	修正しました。
	4	38	41	「職員が男女平等の視点で職務を遂行できるよう、研修への参加や講座等の情報提供などの充実を図ります。」としてはどうか。	修正しました。
	5	38	42	「職員が男女ともに育児休業や部分休業取得、年次有給休暇取得率の向上に努め、ワーク・ライフ・バランスの実現を図り、男女ともに職員が等しく活躍できるよう職場環境整備を推進します。」としてはどうか。	修正しました。
高齢介護課	1	全体	年表示	平成10(1998)年→平成10年(1998年)としたほうが良い。	修正しました。

いきいき教育課	1	全体	文言	「取組」「取組み」「取り組み」という文言について。表記がバラバラのため、名詞であれば「取組」に統一。動詞の場合は、「取り組みます。」	修正しました。
	2	全体	文言	「一人ひとり」という文言について。公用文では、平成23年頃から「一人一人」と表記するよう変更になっている。	修正しました。
	3	3	プラン期間	表中「令和4年」～「令和8年」→年度のため、「令和4年度」～「令和8年度」	修正しました。
	4	8	表③・④	表中、「平成29年」～「令和3年」→「平成29年度」～「令和3年度」では。	修正しました。
	5	10	問3表	次の文章の文末が「・・・16.0%でした。」となっているため、「・・・42.3%でした。」とした方がよい。	修正しました。
	6	11	問3表	①家事が28.1%、②子育てが28.0%、③介護が23.2%のため、「・・・、20%以上の方は・・・」とした方がよい。	修正しました。
	7	11	表①家事	次の文末で、「半数以上の女性が「平等になっていない」と回答しています。」としているため、「約4割の男性が「平等になっている。」と回答している一方、「平等になっていない」・・・回答しています。」または、『「①家事」については、男性は「平等になっている」と回答した割合が42.4%と一番高く、一方、女性は「平等になっていない」と回答した割合が55.2%と一番高くなっており、』とし、男女間で意識に差がある旨を明記した方が良いのではないか。 「⑤学校教育の場」、「⑩社会全体」の説明の文末のように①～④、⑥～⑨も文章を見直した方が良いのでは。	修正しました。
	8	13	表④職場	「・・・、性別無回答が・・・」 「性別無回答の回答が最も多い」ということを表記する必要があるか。 一つ上の『 』内のように修正した場合は、不要だと思うが・・・。	修正しました。
	9	16	問4表	「男女の人権を守る啓発事業」が36.6%、「男女共同参画の視点に立った教育の推進」が36.7%のため、順番が逆では。	修正しました。
	10	26	現状と課題 (4行目)	LGBTQの関係から、「全ての性別」という表記をしているのでしょうか。 6行目には、「男女の不平等感」という表記があるため、関係ないように思われる。「・・・男女問わず高い傾向が見られました。」としてはどうか。	修正しました。
	11	26	施策の方向 (1)1～2行目)	意味が分からないような気がするため、「・・・改善に向け、様々な機会・媒体を通じて男女共同参画の視点から啓発・情報を発信し、・・・」では、いかがか。	修正しました。
	12	27	現状と課題 (1・7行目)	教育振興基本計画では、国・県に倣って「家庭」「地域」「学校」の順番になっているため、修正願います。	修正しました。
	13	32	現状と課題 (11～12行目)	P11①家事のところで指摘したとおり、男女間で意識に差がある旨を明記した方が良いのではないか。	修正しました。
	14	33	現状と課題 (4～5行目)	P11①家事のところで指摘したとおり、男女間で意識に差がある旨を明記した方が良いのではないか。	修正しました。
	15	33	現状と課題 (9行目)	直近(令和3年度)の数値にした方が良いのでは。	修正しました。
	16	37	現状と課題 (最終行)	「整備」という表現に違和感あり。 また、次頁に「条例の制定に向けた検討」とあるため、5年以内には条例制定せず、検討だけするという解釈でよいか。推進会議員から「遅い」という意見が挙がるのではないかと。	「整備」→「制定」に修正しました。